

第 13 回新潟県高校生英語ディベート大会

Niigata High School English Debate Tournament

- 部門共催 新潟市教育委員会
- 特別協賛 GTEC for Students 株式会社 ベネッセコーポレーション
- 期 日 令和 6 年 10 月 27 日 (日) 9:00~16:20
- 会 場 県立新潟高等学校 (新潟市中央区関屋下川原町 2-635)
- 開催形態 対面方式 (Zoom でのオンライン開催の可能性あり)
- 参加条件
 - ・新潟県内の高等学校在学者または高等専門学校 3 年まで、または中等教育学校の 4 年か 6 年に在学の生徒で HE n DA の「Make Friend 憲章」を厳守できる生徒
 - ・英語のネイティブスピーカーは不可
 - ・以下の海外生活経験者などの条件に該当する者はチームに 2 名以内：
 - (1)英語を第 1 言語とする国で 12 ヶ月以上の滞在経験のある生徒 (就学前の滞在は不問)
 - (2)英語を第 2 言語とする国の出身である生徒 (就学前の滞在は不問)
 - (3)家庭で常用的に英語を使っている生徒試合ごとの出場制限は設けず、条件該当者も各試合最大 2 名とも出場可とする
- チーム構成
 - ・試合登録は 1 チームあたり 6 名までとする。試合への出場は 3 名~4 名で試合ごとのメンバーの入れ替えは可能。
 - ・1 チームにつき帯同ジャッジ 1 名以上を登録する。
- 論 題

Resolved: That the Japanese government should abolish all nuclear power plants in Japan.
日本政府は、原子力発電所を全て廃止すべきである。是か非か。
- 競技規則 全国高校英語ディベート連盟の「大会ルール」「ジャッジ基準」に基づく。
- 対戦方法 パワーペアリング方式 4 試合を行い、その結果に基づき決勝戦を行う。
- 表 彰 上位 3 チーム 最優秀ディベーター 1 名に賞状
※優勝チームには全国大会の出場権が与えられる。
- 参加費 1 チーム 1,000 円 (大会当日に納入する)
- その他 同日、上位大会参加と関わりのない、他校とのディベート練習を目的とする「フレンドリーカップ」も行う。
 - (1)各校の出場チーム数は問わない。
 - (2)参加料は不要とする。
 - (3)試合にジャッジがつけられないことがある。
 - (4)チェアパーソンは対戦各校で話し合い、どちらかの学校から 1 名を出す。
 - (5)申込用紙は「フレンドリーカップ用」のものを使用してください